

夏休み おもいで綴る 五七五

「童句」とは、童話『かわいそうなぞう』で知られる狭山市ゆかりの童話作家、故土家由岐雄氏が創始した、狭山市発祥の児童文学としての俳句です。土家氏は童話や童謡のように、子どもの感性を育む文学として、子どもたちへ贈る俳句を「童句」と名付けて普及活動を始めました。

皆さんのご参加をお待ちしています。



童句の作り方のポイント

- 一、五・七・五音で作る
- 二、季語を入れる
- 三、子どもころの懐かしい気持ちになる



童句を作った人・土家 由岐雄



明治 37 年東京都文京区小石川生まれ。『三びきのねこ』で第 1 回小学館児童昭和文芸賞、『東京っ子物語』で第 9 回野間児童文芸賞を受賞。昭和 26 年に童話『かわいそうなぞう』を発表。

昭和 46 年より狭山市入間川に転居。多くの児童文学作品を発表する一方で児童を対象にした童句を創始し、複数の作品集を発表。狭山市文化特別功労賞、埼玉県文化ともしび賞を受賞。平成 11 年 7 月 3 日逝去。狭山市の智光山公園には土家由岐雄の句が刻まれた童句碑が建てられている。

童句コンクール 第7回

作品募集

応募締切

令和4年9月15日(木)

必着

主催：狭山市立博物館

協力：狭山童句研究会・童句振興協会

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 1-23-1

TEL 04-2955-3804 FAX 04-2955-3811



狭山市立博物館
ホームページ

＜第7回 童句コンクール募集要項＞

- ・募集作品
未発表の童句（題材自由 有季・定型 三行書き 1人3句まで、1句からでも応募可）
- ・選者
渡川誠（狭山童句研究会会長）・杉山隆二（童句振興協会会長）・前川紅樓（俳人・歌人）
- ・応募方法
氏名・年齢・学年・住所・電話番号・アンケート（何で童句コンクールを知りましたか？）を明記のうえ、HP 応募フォーム・電子メール・郵送・ハガキ・FAX で送信いただくか、博物館内に設置の応募箱へご投函ください。（尚、提出された応募書類等は返却いたしませんので、ご了承ください。） ※ 9/15（木）締切日必着
- ・応募先
郵 送：〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 1-23-1 狭山市立博物館「童句コンクール」係
メール：info_scm@sayama-city-museum.com
FAX：04-2955-3811
- ・部門・賞
一般の部・子どもの部（中学生以下） 各部門に特選、佳作選出
特選に賞状・賞品（図書カード）、佳作に賞状・記念品を贈呈いたします。
- ・入賞発表・表彰式
令和4年11月6日（日）予定 狭山市立博物館ホームページと館内掲示にて発表。



狭山市立博物館
ホームページ



※新型コロナウイルス感染症やその他の事情により、各種予定は変更になる場合があります。

応募用紙（コピー可）

--	--	--

氏名（ふりがな）	年齢	学年 小・中・高・大 年生
----------	----	------------------

住所 〒

学校名

※学生の方は記入をお願いいたします。

電話番号

＜アンケート＞何で童句コンクールを知りましたか？

チラシ・HP・SNS・広報さやま・ロコミ・学校
公募サイト・その他（ ）

※団体参加の場合は、住所・電話番号は代表者のみ記入で構いません。

※個人情報「童句コンクール」以外の目的には利用いたしません。

狭山市立博物館指定管理者 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体